



島根県の 巨樹・巨木

発刊に当たって

島根県は、県土の約 80%を占める緑豊かな森林と変化に富んだ景観が続く海岸線、中国山地を源流とする清らかな河川、その風土を背景とした出雲神話など、自然と文化が調和した地域です。

令和3年度に、第71回全国植樹祭が、大田市三瓶山北の原を主会場として開催されます。この大会の基本方針には、島根の豊かな自然や歴史文化等の魅力発信を掲げています。

この度、全国植樹祭開催を契機とし、島根の豊かな自然と文化を県内外の方に知っていただくことと、後世に引き継ぐことを目的に「巨樹・巨木調査」を実施しました。

この調査は、令和元年度に、島根県内の市町村に、巨樹・巨木の愛称や特徴などの基本データと写真の提供をお願いしたものです。巨樹・巨木の定義を特に定めることなく、地域を代表する巨樹・巨木を報告いただきました。

この結果を、市町村ごとに取りまとめたものが本書になります。

本書と共に、島根県内の巨樹・巨木を巡る旅にお出かけいただければ幸いです。また、スマートフォン専用サイトの「マップ ON しまね」でも、巨樹・巨木の情報を見ることができます。

島根の豊かな自然と文化を是非ご堪能ください。

今回の調査により、あらためて、巨樹・巨木は、地域の景観を形成するかけがえのない価値を有するものであることが、分かりました。

この調査に携わられた皆様方に対し、厚く御礼を申し上げますとともに、本調査結果が広く活用され、自然環境の保全のために役立つよう心より願う次第です。

島根県

目次

松江市	1
浜田市	3
出雲市	6
益田市	9
大田市	11
安来市	14
江津市	16
雲南市	18
奥出雲町	21
飯南町	22
川本町	23
美郷町	24
邑南町	25
津和野町	28
吉賀町	30
海士町	31
西ノ島町	32
隠岐の島町	33

松江市

島根県の県都である松江市は、宍道湖・中海・堀川など多様な水域に恵まれた水郷都市です。夕景の美しさで多くの人々の心を惹きつける宍道湖で獲れる「しじみ」は、宍道湖七珍のひとつとして、全国的に有名な松江市の特産品です。

市の木は、全市域で親しまれている松と桜で、特に桜は、城山をはじめ桜の名所が多く、春を告げる花として、市民に広く愛されています。



No. 1 史跡松江城 クスノキ
 国宝松江城築城とほぼ同時期に植えられた、樹齢 380 年の巨木です。



No. 2 夫婦椿(連理玉椿)
 根本は 2 本ありますが、途中で 1 本になっています。一心同体、愛の象徴として神聖視されています。



松江市内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
1	島根県松江市殿町1（史跡松江城）	史跡松江城 クスノキ	クスノキ	平成3年調査時に推定樹齢350年であることから、松江城築城とほぼ同時期に植えられたものと推測される。	380	14	160	4.8
2	島根県松江市佐草町227（八重垣神社内）	夫婦椿（連理玉椿）	ツバキ	根本は2本だが、途中で1本になっている。昔、稲田姫命が2本の椿の枝を御立てになられ、それが芽を吹き出し一心同体、愛の象徴として神聖視されるようになった。木が枯れても境内には二股の椿が発生すると伝えられている。（樹木データは日本ツバキ協会）	400	8	-	1.6
3	島根県松江市東忌部町957（忌部神社内）	忌部神社のイチイガシ	イチイガシ	忌部神社の神木。	-	34	-	5.36
4	島根県松江市石橋町385（千手院）	千手院のしだれ桜	シダレザクラ	千手院は、慶長12年（1607）年、堀尾吉晴が松江城築城に当り本丸の鬼門（北東方向）封じのため、広瀬から移した寺院。しだれ桜は藩士三上某の植樹と伝えられる。（松江市 天然記念物）	280	11.3	84	2.64
5	島根県松江市八雲町東岩坂（地番不明）	深原のケヤキ	ケヤキ	別所深原地区の荒神の依代（神霊が寄り付くもの）となっている。（松江市 天然記念物）	-	32	-	7.02
6	島根県松江市玉湯町玉造1567-1（玉造上天満宮）	玉造上天満宮連理の古フジ	フジ	玉造上天満宮の境内に、約2mほど離れて並んで立っており神木とされる。毎年、5月から6月にかけて、やや赤みの強い花房を無数に見ることができる。近隣では見ることができない巨木である。（松江市 天然記念物）	-	-	-	-
7	島根県松江市島根町大芦（地番不明）	將軍桜	ヤマザクラ	-	300	-	-	-
8	島根県松江市島根町大芦（地番不明）	天狗桜	ヤマザクラ	-	300	-	-	-
9	島根県松江市島根町大芦（地番不明）	相生桜	ヤマザクラ	-	-	-	-	-
10	島根県松江市上乃木6丁目（緑山公園下西側駐車場前）	吉晴桜	サクラ	緑山公園に続く鍛冶屋坂は旧広瀬街道の一部であり、吉晴桜は堀尾吉晴が松江開府にあたり、この道を通った際に眺めたとされる桜である。	500	-	-	-

No. 4 千手院のしだれ桜



問合せ先：松江市農林基盤整備課 TEL：0852-55-5233

浜田市

浜田市には、県内でも有数の水揚げ量を誇る浜田漁港があります。
 また、石見神楽やユネスコの無形文化遺産に記載された石州半紙などの伝統文化や、県内外から多くの海水浴が訪れる国府海岸や山間部にはスキー場などの豊かな自然を有しています。
 市の木は桜、市の花はツツジで、三隅公園にはツツジが約5万本植えられており、中国地方屈指のツツジの名所です。

MAP 1

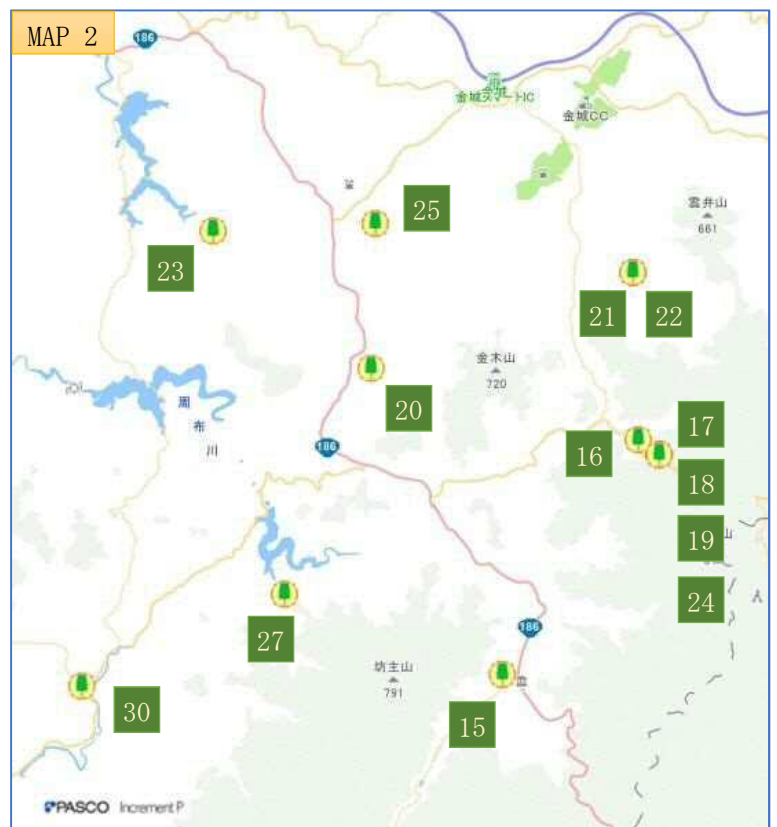


No.11 多陀寺のクスノキ
 仁王門のそばにあり、指定樹齢は900年と考えられている。



No. 14 伊甘神社のムクノキ
 伊甘神社の拝殿左側の広場にあり、樹齢は推定で約400年と思われる。

MAP 2



MAP 3



No.18 山岡家のタブノキ

雲月山のだし風(=吹き下ろしの風)から家を守るため、防風木として江戸時代の初期に植生された樹齢推定 400 年のタブノキである。

MAP 4 三隅町東平原



No.29 神代杉

浜田市内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
11	島根県浜田市生湯町1765 (多陀寺)	多陀寺のクスノキ	クスノキ	仁王門のそばにある。(市指定天然記念物 昭和44年11月3日指定)	900	25	201	6.5
12	島根県浜田市生湯町1765 (多陀寺)	多陀寺のヒノキ	ヒノキ	本堂裏、権現堂の前に高くそびえている。古い 大梵鐘の銘には、このヒノキに熊野権現を まつっていたという伝承が残されている。 (市指定天然記念物 昭和44年11月3日に指 定)	-	28	150	5
13	島根県浜田市下府町935 (伊甘神社)	伊甘神社のイチヨウ	イチヨウ	伊甘神社の拝殿右側にあり、秋の紅葉はひと きわ美しく、地表にぎんなんを敷きつめる。 (市指定天然記念物 昭和48年5月1日に指 定)	500	35	195	6.5
14	島根県浜田市下府町935 (伊甘神社)	伊甘神社のムクノキ	ムクノキ	伊甘神社の拝殿左側の広場にある。(市指定 天然記念物 昭和48年5月1日に指定)	400	20	190	6
15	島根県浜田市金城町波佐イ1195 (常盤八幡宮)	常盤八幡宮の大杉(5本)	スギ	常盤八幡宮は、1185年に佐々木高綱により建 立され、戦国時代には尼子経久により再建立 された由緒ある神社である。その境内に樹立 する5株の天然性アシオスギが県指定天然記念 物に指定されている。	1000- 500	22~ 32.5	146~ 267	4.37 ~8.1
16	島根県浜田市金城町小国ハ239- 3(光超寺)	光超寺の大イチヨウ	イチヨウ	防火の願いを込めて光超寺の敷地内に植樹さ れ、明治38年寺消失の際には延焼を防いだと の言い伝えがあり、光超寺の大イチヨウには 当時の火災の傷跡がある。	400	17	160	4.75
17	島根県浜田市金城町小国ハ298	山岡家のもみじ	もみじ	雲月山のだし風(=吹き下ろしの風)から家 を守るため、防風木として江戸時代の初期に 植生された。	400	11.6	80	2.4
18	島根県浜田市金城町小国ハ298	山岡家のタブノキ	タブノキ	雲月山のだし風(=吹き下ろしの風)から家 を守るため、防風木として江戸時代の初期に 植生された。	400	21.7	120	3.6
19	島根県浜田市金城町小国ハ298	山岡家のエノキ	エノキ	江戸時代に陰陽街道の整備と共に一里塚が小 国 袖根 金町地区に整備され、たからの陰 陽連絡道として金城町小国の袖根地区は栄え ていた。木陰で旅人が休息を取れるように塚 の傍に里程標として植栽された。	400	26.4	110	3.2
20	島根県浜田市金城町上来原 (木原谷)	上来原木原谷のウラジロガシ	ウラジロガシ	木原家の代々から残されたウラジロガシ	300	18.5	120	3.55
21	島根県浜田市金城町久佐29-1	井上家のモミ	モミ	整った社殿をもたない藪神の神木として樹立 している。	300	22.5	140	4.2
22	島根県浜田市金城町久佐1051-1 (久佐八幡宮)	井上家のタブノキ	タブノキ	久佐八幡宮の記念樹として樹立している。	200	1.8	80	1.99
23	島根県浜田市金城町七条口415 (伊木八幡宮)	伊木八幡宮のイチイガシ	イチイガシ	承平4年創立の神社境内に樹立する。(市指定 天然記念物)	800	21	168	5.2
24	島根県浜田市金城町下来原222 (福泉寺)	福泉寺のタブノキ	タブノキ	浄土真宗西本願寺派の寺院の境内樹として樹 立している。1951年に本堂が全焼する大火に 見舞われたが、幸いにも生き残って現在に至 る。	250	15	110	3.1
25	島根県浜田市金城町下来原222 (福泉寺)	福泉寺のスタジイ群	スタジイ	浄土真宗西本願寺派の寺院の境内に群生する5 株のスタジイ。1951年に本堂が全焼する大火 に見舞われたが、幸いにも生き残って現在に 至る。	350	12	150	4.4
26	島根県浜田市旭町市木1-1(市 木神社)	-	ムクロジ	稀に見る古木として明治40年以来注目されて おり、島根県史跡名勝天然記念物報告第九集 にも報告されている。東側にはイチヨウの古 木があり、枝は西・北・南の三方によく伸び 樹形が龍のわだかまるに似ているといわれ る。	800	20	109	3.24
27	島根県浜田市弥栄町門田	聖様のアベマキ	アベマキ	-	不明	17	140	4.5
28	島根県浜田市三隅町矢原	三隅大平桜	サクラ	この桜は、所有者の祖先が、馬をつなぐため に植えたといわれている。品種は「大平ザク ラ」として分類され、若芽は帯黄色で彼岸 桜、枝葉の形状は山桜と両方の性格を併せ 持った大変貴重な品種。以前は幹枝が11本 あったが、台風などで被災し、現在は4本が 残っている。	660	17	182	5.7
29	島根県浜田市三隅町井野(井野 八幡宮)	神代杉	スギ	落雷により幹先端部が折れて、明治15年の大 雨により境内が崩壊し、約10mくらいが地中 に埋もれてしまったが、枯れることなく今に 至っている。	830	25	130	4.1
30	島根県浜田市弥栄町長安本郷 532	八旗宮並木杉	スギ	-	600	43	172	5.4

問合せ先：浜田市産業経済部 農林振興課 林業振興係 TEL：0855-25-9510

出雲市

「出雲国風土記」の「国引き神話」の舞台でもある出雲市は、出雲大社や須佐神社などの、歴史のある神社が多くあり、まさに神話のふるさとです。市内の荒神谷遺跡では、多数の銅剣や銅鐸の出土があり、古代のロマンを感じさせられます。市の木は黒松で、市の花は菊です。



No.34 興林寺のタブノキ

興林寺の西北、庫裡の庭に苔で覆われた根張りの素晴らしいタブノキが見受けられる。幹囲は4.4mで町内最大、根張りのなかにツバキを伴う名木。

No.35 保寿寺のクロマツ

盆栽仕立ての優美な姿は寺域に一種の気品と風格を演出しており、寺名の保寿にちなんで「延寿松（えんじゅしょう）」と呼ばれ親しまれている。





No.32 命主社のムクノキの大樹

樹種はムクノキ、板状の根が発達し 2m近くも根上りした見事な巨木で、昭和 51 年に島根県の名樹に指定、平成 3 年には旧大社町天然記念物（現在は出雲市指定天然記念物）に指定されている名木。

MAP 2



No.38 須佐神社の大杉

此の大杉は昔、加賀藩から帆柱にと金八百両で所望があったものと社伝でも伝えられており、樹齢は約 1,300 年と云われている。



出雲市内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢:年、高さ:m、太さ:cm、幹周:m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
31	島根県出雲市大社町杵築北3072-1 (奉納山公園入口)	奉納山の乳房イチヨウ	イチヨウ	県道大社日御碕線の奉納山登り口にあり、幹枝に「チチ」と呼ばれる「気根」が下がっているのが特徴である。	350	20	1.2	3.7
32	島根県出雲市大社町杵築東185 (命主社前)	命主社のムクノキの大樹	ムクノキ	樹種はムクノキ、板状の根が発達し2m近くも根上りした見事な巨木で、昭和51年に島根県の名樹に指定、平成3年には旧大社町天然記念物(現在は出雲市指定天然記念物)に指定されている名木。	1,000	17	4	12
33	島根県出雲市大社町杵築東598 (乗光寺)	乗光寺の大イチヨウ	イチヨウ	雄株で、古木だが樹勢は良く、古木の特徴でもある乳柱は小型のものが数カ所見られる。	500~700	25	1.7	5
34	島根県出雲市斐川町直江1443 (興林寺)	興林寺のタブノキ	タブノキ	興林寺の西北、庫裡の庭に苔で覆われた根張りの素晴らしいタブノキが見受けられる。幹囲は町内最大、根張りのなかにツバキを伴う名木。	300	15	1.5	4.4
35	島根県出雲市斐川町中須445 (保寿寺)	保寿寺のクロマツ	クロマツ	盆栽仕立ての優美な姿は寺域に一種の気品と風格を演出しており、寺名の保寿にちなんで「延寿松(えんじゅしょう)」と呼ばれ親しまれている。	350	7	0.6	1.7
36	島根県出雲市大社町中荒木1288 (知西寺)	知西寺のラッパイチョウ	イチヨウ	全国でも珍しい扇形の普通のイチヨウの葉に、ラッパ型に巻いた葉が多くみられることが当該樹木の大きな特徴となっており、このラッパ型の葉は上部の葉ほど多く見られ、全体に占める割合は一割以上となっている。	80~120	12	0.5	1.5
37	島根県出雲市別所町148 (鰐淵寺)	鰐淵寺の三台杉・大杉	スギ	○三台杉・・・鰐淵寺最上段の根本堂の隣に三本並んでおり、慈覚大師・円仁のお手植えと寺伝では伝わっている。 ○大杉・・・鰐淵寺最上段から南東に降りる石段の途中にあり、江戸時代後期の絵図にもその姿が描かれている。	三台杉1,000年以上 大杉300年以上	-	-	-
38	島根県出雲市佐田町須佐730 (須佐神社)	須佐神社の大杉	スギ	此の大杉は昔、加賀藩から帆柱にと金八百両で所望があったものと社伝でも伝えられている。	1,300	21	2	6

問合せ先：出雲市役所 森林政策課 TEL：0853-21-6996

益田市

日本一の清流「高津川」が流れる益田市は、島根県の西部に位置する、自然豊かな市です。日照時間が長いため比較的温暖な気候です。市内には、古の文化人の柿本人麻呂や雪舟ゆかりの遺構があります。市の木はケヤキで、市全域に分布しています。市の花はスイセンで、水仙公園に200万球を超えるスイセンが咲き誇ります。

MAP 1



No.41 多田の棕の木

多田町壱ノ内に所在する古い歴史をもつといわれる河内神社の御神木です。



No.39 金谷の城山桜

島根県最大級の巨桜で、県の天然記念物に指定されている。





No.43 広見の三本枧
 枧の木の巨樹で、下方から大枝とな
 って3股に分かれている様形から、
 古くより「三本枧」の名称で親しまれ
 ている。

益田市内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢:年、高さ:m、太さ:cm、幹周:m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
39	島根県益田市美都町山本849	金谷の城山桜	エドヒガン	島根県最大級の巨桜で、県の天然記念物に指定されている。入船城山を築いた澄川氏が金谷に移り住んだ1423年頃に、山城の出丸部分に植えたものと伝えられる。	600	15	-	7.15
40	島根県益田市隅村町 (丸山八幡宮)	丸山の榎	イチイガシ	丸山八幡宮の樹木の内、最も高いイチイガシが益田市の指定文化財となっている。丸山八幡宮は正治年間(1199~1200)の勧進後、天正13年(1585)再度造営を行ったが、この時本樹が記念として植えられたという。	430	20	-	5.2
41	島根県益田市多田町 (河内神社)	多田の棕の木	ムクノキ	多田町奎ノ内に所在する古い歴史をもつといわれる河内神社の御神木である。(益田市指定文化財)	-	30	-	5.2
42	島根県益田市匹見町石谷	枧原の高野楨	コウヤマキ	江戸時代の始めごろ、高野山の参詣記念として持ち帰って植えたものと言われる。周りには往時のものと思われる積石状の墓石が点在し、また古木のビャクダンもみられるなど古葬地に植生している。(益田市指定文化財)	-	20	160	4.7
43	島根県益田市匹見町匹見	広見の三本枧	トチ	枧の木の巨樹で、下方から大枝となって3股に分かれている様形から、古くより「三本枧」の名称で親しまれている。(益田市指定文化財)	-	25	270	8.8
44	島根県益田市美都町板井川	若杉天然杉	スギ	樹齢数百年の天然杉が30数本。(益田市指定文化財)	100	-	-	-

問合せ先：益田市役所農林水産課林業水産係 TEL：0856-31-0313

大田市

大田市は、2007年に世界遺産に登録された石見銀山と山陰を代表する名峰三瓶山を有する、島根県の中部に位置する市です。

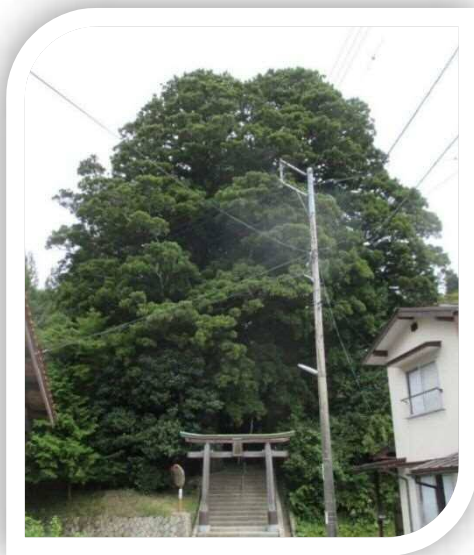
市の木はウメで、世界遺産石見銀山で働く人たちの健康を維持し、鉍毒を防ぐ薬として使用されたことから選ばれました。

市の花は、レンゲツツジです。



No.46 定め松

江戸時代初期の石見銀山初代奉行 大久保石見守長安が一里塚の基準として定めた松だと伝えられる。県内唯一の対立性の一里塚松であったが、残念ながら西側の松は枯死してしまったため現在は伐採され東側の松のみである。別名「根掘の松」ともいわれているが、吹雪の日など遠くからの目印になり地元の人や旅人から親しまれている。



No.47 石清水八幡宮の大杉群(2本)

樹高はほぼ同じ。樹令は宮の創立期の天文3年(1534)の記念樹と伝えられており、450余年の星霜を経ている。昭和18年に参道の民家から出火し一本の大杉が類焼したが、枝の一部を焼いただけで免れた。市内では県指定の上山の大杉(本宮神社の大杉)に次いでの大樹である。



No.49. 大元神社のカツラ

市指定の天然記念物。(平成4年指定)落葉広葉樹のカツラは古来、たたら神様、金屋古神社の御神木として崇められてきた。ここ井尻地区では、江戸時代の頃から小規模なたたら(砂鉄から鉄を造る事業)が営まれており、この神社跡のカツラは当時の名残りを遺すものである。たたら生き残りの証人として、また、大木として大変貴重である。

大田市内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
45	島根県大田市三瓶町上山787 (本宮神社)	本宮神社の大杉	スギ	平安時代末期に矢野隆義が紀州熊野神社から本宮神社へ分霊を勧請したとき、熊野杉を移植したという伝説が残されている大杉である。(島根県の天然記念物(昭和43年指定))	850	42.6	400	13
46	島根県大田市三瓶町	定めめの松	クロマツ	江戸時代初期の石見銀山初代奉行 大久保石見守長安が一里塚の基準として定めめの松だと伝えられる。県内唯一の対立性の一里塚松であったが、残念ながら西側の松は枯死してしまったため現在は伐採され東側の松のみである。(市指定の天然記念物。(昭和46年指定))	450	19.5	250	7.93
47	島根県大田市大代町大家1661(石清水八幡宮)	石清水八幡宮の大杉群(2本)	スギ	宮の創立期の1534年の記念樹と伝えられており、450余年の星霜を経ている。昭和18年に参道の民家から出火し一本の大杉が類焼したが、枝の一部を焼いただけで免れた。(市指定の天然記念物(昭和48年指定))	500	30	120~130	4.2~4.3
48	島根県大田市富山町	高原の椎木	スダジイ	明治末期頃までは、この地に諏訪神社の祠があったため御神木であったと考えられる。中心芯樹は平成3年秋に台風で折れてしまったが、二本の大幹は健全でこの大幹を中心に南北に大枝が繁り森を形成している。(市指定の天然記念物(平成5年指定))	430	22	280	8.8
49	島根県大田市温泉津町井田(大元神社)	大元神社のカツラ	カツラ	落葉広葉樹のカツラは古来、たたら神様、金屋古神社の御神木として崇められてきた。井尻地区では、江戸時代の頃から小規模なたたらが営まれており、この神社跡のカツラは当時の名残りを遺すものである。(市指定の天然記念物。(平成4年指定))	-	32	380	12

問合せ先：大田市役所 教育部 社会教育課 文化・スポーツ推進室 TEL：0854-83-8130

安来市

安来市は、島根県の東部に位置し、古くからハガネに関する産業が盛んな市です。民謡の「安来節」の発祥の地であり、ひょうきんな踊りの「どじょうすくい」も有名です。足立美術館の日本庭園は、庭園日本一として評価されており、多くの観光客が訪れます。



No.52 荒神さん



No.54

MAP 2



No.50 濱の潮杉

梶福留の浜にある千年に近からんと思われる大杉で、太古はこのあたりまでが入海で、砂浜になっていたので、浜と云う地名が生まれ、当時此の杉の木あたりまで潮が差して来たから潮杉と名付けられたといい、四十九日の忌明には海岸に潮かきに出る代りにこの杉の木に参り、下の清流で身体を清める。



安来市内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
50	島根県安来市広瀬町梶福留482	濱の潮杉	スギ	梶福留の浜にある樹齢千年に近いと思われる大杉。太古はこのあたりまでが砂浜であったため、浜と云う地名となり、当時此の杉の木あたりまで潮が差して来たから、潮杉と名付けられたと言われる。	-	20	-	6.08
51	島根県安来市清水町528 (清水寺)	-	スギ	-	300	30	-	-
52	島根県安来市 伯太町西母里129 (招祇園)	荒神さん	スダジイ	不明	200	20	-	-
53	島根県安来市伯太町西母里123 (西母里八幡宮)	-	タブノキ	-	300	7	-	6.62
54	島根県安来市伯太町安田中 374 (大森神社)	-	エノキ	-	300	10	-	5.1
55	島根県安来市伯太町母里519 (大渡神社)	-	タブノキ	-	300	35	-	6.14

問合せ先：安来市役所 農林水産部 農林振興課 TEL：0854-23-3332

江津市

江津市は、島根県の西部に位置し、中国地方最大の河川である江の川が市内を流れています。

日本三大瓦の一つ、石州瓦の産地としても有名で、赤い瓦が特徴です。

市の木は黒松で、市の花はツツジです。

MAP 1



No.58 高倉山のスギ

このスギがある高倉八幡宮には、他にも様々な古木(シイ、ヤブコウシ、モチノキなど)や出土品などもあり、荘厳な雰囲気が漂っている。この林は、近くの9か村を守る総鎮守として崇拝されてきた。



No.60 福田八幡宮のイチイガン

山陰地方の日本海側では、イチイガンの分布が少なく、数少ない樹種である。

No.65 今田水神の大ケヤキ

同一の根から6幹が生じているのは全国でも珍しい。県内でも比類のないケヤキ。主幹には水神が祀られている。



江津市内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
56	島根県江津市波積町本郷251 (福城寺)	福城寺のスギ	スギ	スギの巨木の多くは、降水量の多い山地に偏っている。これに対し、県内でも降水量が少なく、湿度の低いこの地区にここまで巨木が育つのは注目すべき点である。	-	27	-	5
57	島根県江津市波積町本郷 (高倉八幡宮)	高倉山のスギ	スギ	高倉八幡宮には、他にも様々な古木や出土品があり、荘厳な雰囲気が漂っている。なお、出土品は、古墳時代後期の土器（須恵器）と磨製石斧であり、昭和29年に出土された。この林は、近くの9か村を守る総鎮守として崇拝されてきた。	800	20	-	6.5
58	島根県江津市波積町本郷 (高倉八幡宮)	高倉山のスギ	スギ	高倉八幡宮には、他にも様々な古木や出土品があり、荘厳な雰囲気が漂っている。なお、出土品は、古墳時代後期の土器（須恵器）と磨製石斧であり、昭和29年に出土された。この林は、近くの9か村を守る総鎮守として崇拝されてきた。	800	20	-	5.5
59	島根県江津市有福温泉町 (有福八幡宮)	上有福のイチヨウ	イチヨウ	神代の昔、天の神様が雌雄2粒の種子を落とし、雌木の所を都にするといい、有福に落ちたこのイチヨウは雄木だったため、有福は都になれなかったといういわれがある。	1000	12	-	10
60	島根県江津市有福温泉町（福田八幡宮）	福田八幡宮のイチイガシ	イチイガシ	山陰地方の日本海側では、イチイガシの分布が少なく、数少ない樹種である。	-	15	-	4
61	島根県江津市嘉久志町	久保川のクロガネモチ	クロガネモチ	佐々木・城山の両家がクロガネモチの大樹3本に囲われて並んでいる。佐々木家には雌木と雄木の2本、城山家には雄木1本がある。これは、佐々木家の雌木。	300	8	-	4.5
62	島根県江津市嘉久志町	久保川のクロガネモチ	クロガネモチ	佐々木・城山の両家がクロガネモチの大樹3本に囲われて並んでいる。佐々木家には雌木と雄木の2本、城山家には雄木1本がある。これは、佐々木家の雄木。	300	8	-	4
63	島根県江津市嘉久志町	久保川のクロガネモチ	クロガネモチ	佐々木・城山の両家がクロガネモチの大樹3本に囲われて並んでいる。佐々木家には雌木と雄木の2本、城山家には雄木1本がある。これは、城山家の雄木。	300	10	-	4.5
64	島根県江津市桜江町市山476 (市山八幡宮)	飯尾山八幡宮後背のシイ・モミ林	モミ	-	100	-	-	-
65	島根県江津市桜江町今田231 (大矢祇命神社)	今田水神の大ケヤキ	ケヤキ	同一の根から6幹が生じているのは全国でも珍しい。県内でも比類のないケヤキ。主幹には水神が祀られている。	400 ~ 500	21.3	-	8.6
66	島根県江津市桜江町江尾403 (福応寺)	大亀山椎の森	シイ	福応寺古文書によると、「口宣 椎木三十六本右者境内山林之植置候条永代切取るを禁永禄二年末三月十日頃現在慶順」とあり、福応寺八世住職によって植えられ、今日まで守られてきた。	450	3~4	-	-
67	島根県江津市桜江町谷住郷	大倉のムクノキ	ムクノキ	古来より信仰の対象になってきたと伝えられる。当初はエノキとして報告されたが、再度調査したところ、ムクノキであると判明した。丸山城が落城した後、その地の地主によって祝木として大事にされてきた。節分の日には祭りが行われていたという言い伝えがある。	300	25	-	7.6
68	島根県江津市桜江町八戸（大元神社・八戸大元神社）	大元神社・八戸大元神社のムクノキ	ムクノキ	7年に1回行われる大元神楽の際には、神木であるこの木に藁蛇をしばり、託太夫から託宣を聞く。八戸大元神社は稲倉魂命を祭神とする宮で、祭神は八戸集落38戸の地主神。	400	30	-	4.2

問合せ先：江津市役所農林水産課 TEL：0855-52-7957

雲南市

雲南市は、島根県の東部に位置し、南部は広島県に接しています。
ヤマタノオロチ退治で有名な出雲神話の舞台であり、多数の銅鐸が発見された、歴史を感じさせる地域です。
市の木はイチョウで、市の花はサクラです。

MAP 1



No.73 貴船神社のシイ

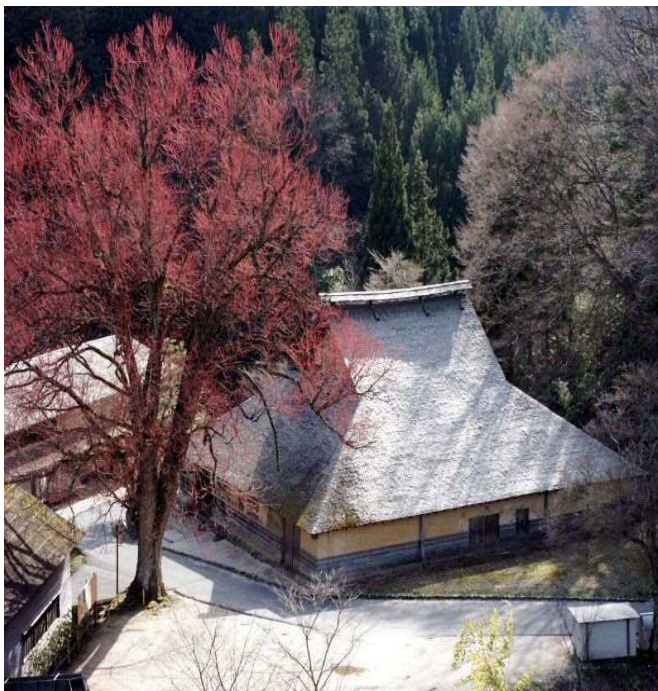
貴船神社の境内にある鶴山公園の丘陵東側にあるシイは、樹齢は定かではないが、貴船神社が元暦年間(1180~1185年)に京都の貴船大明神を勧請されたものであることなどから推定すると、800年以上経過していると考えられる。

No.72 段部のしだれ桜

多田納家(屋号:段部)の敷地に咲く、樹齢350年のしだれ桜の古木。
地面に届くほど垂れ下がる枝に、流れるように咲き誇る花々は圧巻。
例年3月下旬に開花し、開花中はライトアップされる。



MAP 2



No.76 菅谷たたら山内 桂の木

樹齢およそ200年といわれる桂の木は、国の重要文化財に指定される菅谷たたらの高殿の横にある。

菅谷たたらは、たたら製鉄の生産拠点施設である高殿(たかどの)を中心に、たたら製鉄に従事した人たちが暮らした集落を残すところ。

たたら神様「金屋子神」は、白鷺に乗って桂の木に降りたと伝えられることから、桂の木はたたら場の護り木とされる。

桂の木は、春先の3日間だけ、真っ赤な芽吹きを見ることができる。たたら炎も3日間燃え続けることから、桂の木はたたらと非常に関係が深いと言われる。

雲南市内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
69	島根県雲南市大東町中湯石1446（日原神社境内）	海潮のかつら	カツラ	主幹は既に朽ち倒れたが、7～8本もの支幹が大きく伸び、さらに小さい幹も含めると数十本で数個の岩を抱え込み、巨樹にまとまっている。現在の根回りは約20メートルあり、樹齢は数百年経っていると思われるが定かではない。（国の天然記念物（昭和12年4月17日指定））	-	30～40	-	20.9
70	島根県雲南市大東町仁和寺1719-1（諏訪神社）	諏訪神社のスタジイ	スタジイ	大東町仁和寺地内、JR木次線幡屋駅の北200mのところに鎮座する諏訪神社の境内に巨木がある。	-	-	-	5.9
71	島根県雲南市大東町下佐世1202（佐世神社）	佐世神社のスタジイ	スタジイ	社伝では、スサノオノミコトが舞を舞われた時、頭に挿していた木の枝が地面に落ち、拾おうとしたクシナダヒメに対し、その枝をそこに「させ」と言われたことから、佐世という地名になったと伝えられている。境内の「佐世の木」は、その枝が成長したものと伝えられる。	-	25	-	10.9
72	島根県雲南市加茂町三代494	段部のしだれ桜	しだれ桜	多田納家（屋号：段部）の敷地に咲く、しだれ桜の古木で、地面に届くほど垂れ下がる枝に、流れるように咲き誇る花々は圧巻。例年3月下旬に開花し、開花中はライトアップされる。（雲南市の天然記念物（平成16年4月12日指定））	350	14	-	3.1
73	島根県雲南市加茂町南加茂578（貴船神社）	貴船神社のシイ	シイ	樹齢は定かではないが、貴船神社が元暦年間（1180～1185年）に京都の貴船大明神を勧請されたものであることなどから推定すると、800年以上経過していると考えられる。（島根県の天然記念物（昭和58年4月指定））	-	16	-	8.4
74	島根県雲南市木次町湯村1060（温泉神社）	温泉神社のスギ	スギ	木次町湯村地内に鎮座する温泉神社の鳥居をくぐると、大杉が参拝者の目を惹きつける。温泉神社の周辺にはヤマタノオロチ伝説にまつわる伝承地が多く残り、温泉神社の境内にはアシナヅチ、テナヅチの礼拝所が設けられている。	500～700	-	-	5.3
75	島根県雲南市三刀屋町乙加宮（高籠神社）	高籠神社のタブノキ	タブノキ	境内の案内板には、「昭和63年環境省の巨木調査で全国8位、中国1位と認定された樹齢で、樹の中間にある『コブ』がその古い年代を表している」と記載されている。（雲南市の天然記念物（平成2年11月1日指定））	650～800	35	-	8
76	島根県雲南市吉田町吉田4210-2	菅谷たたら山内 桂の木	カツラ	国の重要文化財に指定される菅谷たたらの高殿の横にある。桂の木はたたら場の護り木とされ、春先の3日間だけ、真っ赤な芽吹きを見ることができる。たたらのはたたらも3日間燃え続けることから、桂の木はたたらと非常に関係が深いと言われる。	200	-	-	-
77	島根県雲南市掛合町松笠	竜頭が滝のスギ木立	スギ	掛合町松笠地内にある竜頭が滝の遊歩道には、樹齢400年とされる大杉が立ち並んでいる。	400	-	-	-

問合せ先：雲南市林業畜産課 TEL：0854-40-1050

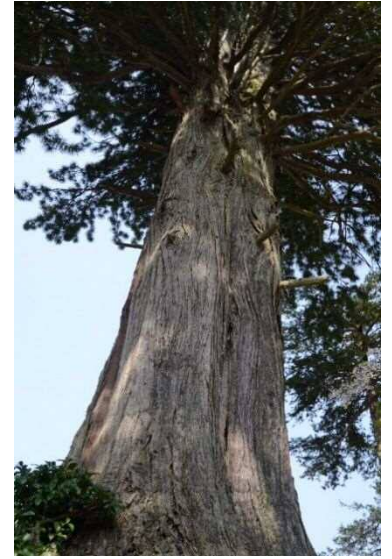
奥出雲町

奥出雲町は、鳥根県の東部の山間地域に位置し、鳥取県と広島県、岡山県に接しています。

豊かな自然があふれ、鬼の舌震などの名勝が多くあります。

町の木はモミジ、町の花はジャクナゲです

MAP 1



No.80 ト藏のコウヤマキ
ト藏庭園にあるこのコウヤマキは県下最大級のものと知られている。

奥出雲町内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
78	鳥根県仁多郡奥出雲町亀嵩1584 (十満寺)	十満寺の大イチョウ	イチョウ	十満寺のイチョウは根元から多くの萌芽(ひこばえ)が特徴である。	200	25	180	5.5
79	鳥根県仁多郡奥出雲町大馬木1060 (金言寺)	金言寺の大イチョウ	イチョウ	この大イチョウは、宗旨をかけて日尊上人と困基の対戦をし、それに敗れた当山の住職が、基盤を庭先に置いたところ、その基盤から萌芽したとの伝説を残しています。	400	35	200	6.5
80	鳥根県仁多郡奥出雲町竹崎800 (ト藏庭園)	ト藏のコウヤマキ	コウヤマキ	ト藏庭園にあるこのコウヤマキは県下最大級のものと知られている。	330	30	120	3.7
81	鳥根県仁多郡奥出雲町竹崎 (B35. 19009、L133. 18110)	竹崎のカツラ	カツラ	たたら製鉄法をもたらした金屋子神が白サギにのって降りたと伝えられるカツラの木を、ご神木として大切に護ってきたのが「竹崎のカツラ」であり、主幹は失われ、大小のひこばえからなるもので、町内随一の老大树として、船通山麓に佇んでいる。	300	35	-	17.3
82	鳥根県仁多郡奥出雲町大馬木227-7	湯ノ廻のキャラボク	キャラボク	この地方では俗にトガノキとも呼ぶ。主幹は、互いにかみあって4枝に分かれ、その支幹からはさらに20数枝が分岐して伸び、枝張は約30mにもなる。	400	8	-	3.2

問合せ先：奥出雲町役場 農林土木課 TEL：0854-52-2673

飯南町

飯南町は、広島県に面した県境の中山間地域に位置し、町内の約9割を山林・原野が占めています。

スキー場やリンゴなどの観光農園があり、近年では森林セラピーに取り組んでいます。

MAP 1



No.87 祝原の桜

下来島の来島ダムに神戸川が注ぐあたりの小高い丘にあるエドヒガン桜で祝原の桜と呼んでいる。樹高約15メートル、幹周り5メートル、樹齢は300年から400年といわれ、県内でも屈指の桜の銘木。

飯南町内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
83	島根県飯石郡飯南町下来島	下来島のボダイジュ	マンシュウボダイジュ	天然自生のマンシュウボダイジュがこれほど巨木になるのは大変珍しい。（島根県の天然記念物 昭和39年）	200	25	100	5.5
84	島根県飯石郡飯南町頼原1636-1（由来八幡宮の社務所）	由来八幡宮の大杉	スギ	飯南町頼原の由来八幡宮境内にある大杉で、同社の神木となっている。ひっそり静まり返った境内に、まっすぐ伸びるその勇壮な姿は訪れる人々に畏敬の念を抱かせる。町内では屈指の樹齢を誇る古木。（町天然記念物）	1000	45	250	7.7
85	島根県飯石郡飯南町上赤名1652（赤穴八幡宮）	大元杉	スギ	赤穴八幡宮の大元杉は樹齢1千年とも言われる二本の大杉で「夫婦千年杉」とも呼ばれている。町内でも屈指の巨木で、主幹のいたるところから枝分かれして生い茂る力強いその姿は、風雪に耐え長い年月を生きてきた生命力を感じさせる。（町天然記念物）	1000	30	130	4.5
86	島根県飯石郡飯南町上赤名1652（赤穴八幡宮）	銀杏と杉の連理	イチヨウ・スギ	赤穴八幡宮にある銀杏と杉の連理。銀杏の古木の枝が地上10メートルのところで隣に立つ杉の主幹を貫いている。異種同志の連理は大変珍しく町の天然記念物に指定されている。（町天然記念物）	400	30	130	4.5
87	島根県飯石郡飯南町下来島2576-1	祝原の桜	エドヒガンザクラ	下来島の来島ダムに神戸川が注ぐあたりの小高い丘にあるエドヒガン桜で祝原の桜と呼んでいる。県内でも屈指の桜の銘木。（町天然記念物）	300 ~ 400	15	90	5
88	島根県飯石郡飯南町塩谷	塩谷のカツラ	カツラ	飯南町塩谷の塩谷御崎室に自生するカツラの古木で町内でも際だって巨大なもの。水分を好むとされるカツラの木の特徴通り、塩谷川の川床付近に生育し、大小14本の支幹からなっている。枝張東西22メートル、南北19メートルを誇る。神木としても祀られている。（町天然記念物）	-	15	-	13

問合せ先：飯南町産業振興課 TEL：0854-76-2214

川本町

川本町は、島根県の中央部に位置し、町の面積の約7割を山林がしめる中山間地域です。

町の中心を、中国地方最大の河川である江の川が流れており、川を使ったカヌーなどが楽しめます。

MAP 1



No.89

たたら製鉄が盛んな地域で、金屋子の社のご神木として崇められている。

ご神木は、二手に分かれた樹枝が高台にある神社を覆うように生い茂り、樹木の歴史を感じさせる。

川本町内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
89	島根県邑智郡川本町大字3769-2 (金屋子神社)	-	タブノキ	たたら製鉄が盛んな地域で、金屋子の社のご神木として崇められている。ご神木は、二手に分かれた樹枝が高台にある神社を覆うように生い茂り、樹木の歴史を感じさせる。	300	8	160	5
90	島根県邑智郡川本町川本町大字川本184 (木路原天満宮)	木路原天満宮 ムクノキ	ムクノキ	小島虎松氏が、ムクノキのそばに祠を作り、地主祭神として天神様を祀っていた。明治6年、お社を九州の太宰府から迎えるまでの間、天神様の社として使用されたため、以後、木路原天満宮のご神木として崇められている。強風で倒木し、現在は切株のみとなっている。	300	1	220	6.5

問合せ先：川本町役場産業振興課 TEL：0855-72-0636

美郷町

美郷町は、島根県のほぼ中央に位置し、中国地方最大の河川である江の川が蛇行しながら流れており、町の面積の多くを山林が占めます。
 インシシを「山クジラ」としてブランド化し、町内外で人気となっています。
 町の木は梅、町の花はシャクナゲです。町の木はモミジ、町の花はサツキです。

MAP 1



No.92 妙用寺の桜

樹高30メートルを超える巨木であり、樹齢は480年以上と地元で言い伝えられているが樹勢は旺盛。

美郷町内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
91	島根県邑智郡美郷町酒谷	オロチカツラ	カツラ	タタラの神様「金屋子神」の飛来木といわれる巨木。8本の太枝を株立ちさせる雄姿はあたかも酒により舞う八岐大蛇を連想させる。3～4月の花時には、4日位、樹冠全体が赤紫色の花で染まり、朝日を浴びるその姿はこれまたタタラの火炎を思わせる神々しさである。	500	19.2	-	9.85
92	島根県邑智郡美郷町浜原460 (妙用寺)	妙用寺の桜	ヤマザクラ	3月下旬～4月に開花し、樹勢は旺盛。妙用寺の山門右側にあり、この参道石段の両側には同時期の桜2本があるが、1本は一枝を残すのみ、ほかの1本は枯死して空洞となっている。寛永年間、江川氾濫時この桜樹に船をつないだという伝説がある。	480	30	-	3.3

問合せ先：美郷町観光協会 TEL：0855-75-1330

邑南町

邑南町は、島根県の中央にある自然豊かな町で、自然公園に指定されている断魚溪、千丈溪などの景勝地があります。

国の特別天然記念物オオサンショウウオなどの貴重な生物が多く生息しています。



No.102 タラヨウ



No.96 四ツ土居のキャラボク

二つ山城主出羽氏の土居があった場所で、庭園樹として管理されていたと伝えられている

MAP 2



No.94 平原のしだれ桜

邑南町内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
93	島根県邑智郡邑南町矢上74 (諏訪神社)	諏訪神社参道並木	スギ	県の天然記念物。島根県下では稀な大杉の並木である。	1000以上	28	150	4.6
94	島根県邑智郡邑南町日貫 2320	平原のしだれ桜	サクラ	古くから地元住民に大切にされてきた桜で、現在でも写真愛好家が訪れる名所となっている。	350	11.5	70	2.2
95	島根県邑智郡邑南町鱒淵 2075-18	緩木の大椿	ヒノキ	近辺からは鉦が多数発見されており鉦に関わる御神木であると伝えられている。	-	25	110	3.4
96	島根県邑智郡邑南町鱒淵 1620-1	四ツ土居のキャラボク	キャラボク	二つ山城主出羽氏の土居があった場所で、庭園樹として管理されていたと伝えられている。島根の銘木百選に選ばれた古木。町指定天然記念物。	400以上	4.4	40	1.2
97	島根県邑智郡邑南町下田所 215	前土居のヒイラギ	ヒイラギ	二つ山城主や浜田藩の城主に魔除けのヒイラギとして毎年節分に差し出していたと伝えられている。(町指定天然記念物)	450	7	30	9
98	島根県邑智郡邑南町上亀谷 947-1	千児の神の大椿	ツバキ	島根県最大級の椿。(町指定天然記念物)	400以上	6.4	80	2.1
99	島根県邑智郡邑南町上亀谷	はなれ杉	スギ	-	-	30	135	4.3
100	島根県邑智郡邑南町阿須那 1834 (賀茂神社)	-	スギ	社叢として文化財指定を受けている。(町指定天然記念物)	300以上	24	165	5.3
101	島根県邑智郡邑南町阿須那 1834 (賀茂神社)	-	スダジイ	社叢として文化財指定を受けている。(町指定天然記念物)	-	20	130	4.1
102	島根県邑智郡邑南町阿須那 985 (西連寺)	西連寺の多羅葉	タラヨウ	幹が二つに分かれている、県内有数の巨木。(町指定天然記念物)	300以上	24	80	3.4
103	島根県邑智郡邑南町阿須那 985 (西連寺)	-	コウヤマキ	-	300以上	27	120	3.7
104	島根県邑智郡邑南町下口羽 2051 (宮尾山八幡宮)	-	アズマヒガン	町の天然記念物。	-	20	70	2
105	島根県邑智郡邑南町下口羽 566-9	毘沙門堂の榊	サカキ	県指定天然記念物。	-	-	-	-
106	島根県邑智郡邑南町雪田501	雪田長源寺の枝垂桜	サクラ	県指定天然記念物。	300以上	14	95	3
107	島根県邑智郡邑南町宇都井 2147	宇都井・服部の桜	サクラ	町指定天然記念物。	300	15	100	3.12
108	島根県邑智郡邑南町岩屋 1714-1	志都岩屋神社の大ヒノキ	ヒノキ	町指定天然記念物。	-	-	-	-
109	島根県邑智郡邑南町和田 1656-1	広瀬の大カシワ	カシワ	町指定天然記念物。	-	-	-	-

問合せ先：邑南町役場 農林振興課 TEL：0855-95-1116

津和野町

津和野町は、島根県の南西に位置する町で、白壁と武家屋敷がつづく城下町で、山陰の小京都として名高いまちです。安蔵寺山のブナの原生林や、高津川などの清流がある、緑豊かな地域です。町の木はクスノキ、町の花はツワブキです。



No.114 タブノキ



No.110 クスノキ



津和野町内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
110	津和野町池村	特になし	クスノキ	島根県で一番大きな木として知られている。	500	31	340	10.6
111	津和野町池村	特になし	イチイガシ	社叢を代表する木であり、タブノキ等の高木、アオキ等の低木、ウラジロ等のシダ植物といったたくさんの種類の植物とともに、手を加えることなく自然の姿で残っている。	400	30	210	6.7
112	津和野町長福	特になし	ムクロジ	-	-	18	80	2.5
113	津和野町長福	特になし	イチヨウ	大きな幹と枝をもっており、秋の紅葉は素晴らしく、たくさんの実が出来ます。	400~500	22	130	4.1
114	津和野町中座	特になし	タブノキ	若宮の祠と共にあって、この土地の古代信仰の面影を現在に伝える木である。	-	22	150	4.8
115	津和野町鷺原	特になし	スギ	-	1000	40	277	8.7
116	津和野町後田（弥栄神社）	特になし	ケヤキ	三本松城下の守護神として、弥栄神社を勧進したときに、植えられたといわれている。	570	-	-	-

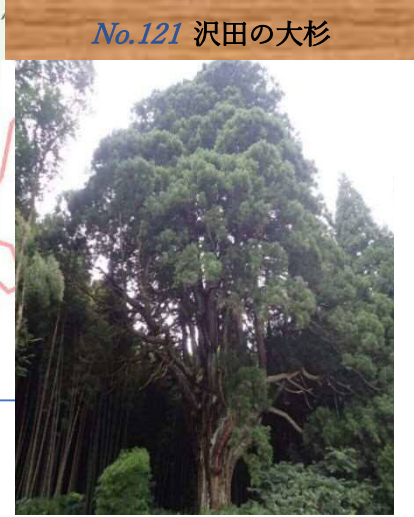
問合せ先：津和野町役場農林課 TEL：0856-72-0653

吉賀町

吉賀町は、島根県の西端に位置し、山口県と接する町です。

島根県の最高峰の安蔵寺山などの山々に囲まれた、日本一の清流の高津川の源流を有する、自然豊かな地域です。

町の木はコウヤマキ、町の花はドウダンツツジです。



No.121 沢田の大杉

吉賀町内の巨樹古木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
117	島根県鹿足郡吉賀町田野原 (水源会館)	一本杉	スギ	1087年頃、この地で田畑を拓いたとき、ただ一本だけ伐り残されたのがこの杉である。村人はこの杉の緑の変化を見て村の盛衰を判断し、或いは旱魃の時は薬で大蛇を作り、この池で大蛇とともに興じ祈り神に雨乞いを願ってきた。	1000	20	73	2.3
118	島根県鹿足郡吉賀町715-1 (立戸八幡宮)	立戸大銀杏	イチョウ	八幡宮造営の頃に植えられたものと思われる。	650	20	200	6
119	島根県鹿足郡吉賀町623 (みろく公園)	しだれ桜	サクラ	みろく公園のしだれ桜は、弥勒院という寺の境内にあり、廃寺となった後も2本が残されたものである。雪の多いこの地でこれほどの樹齢を重ねたしだれ桜はめずらしく貴重な桜である。	300	25	99	3.1
120	島根県鹿足郡吉賀町栴谷 (愛宕神社)	千年杉	スギ	-	1000	40	207	6.5
121	島根県鹿足郡吉賀町沢田 NHK松江放送局 NHK六日市 ラジオ放送局付近	沢田の大杉	スギ	根元から3m余りのところで枝分かれしており、5~6本の大小の枝が上に伸びており、島根県名樹百選に選ばれた。	800	34	232	7.3

問合せ先：吉賀町役場産業課 TEL：0856-79-2213

海士町

海士町は、日本海に浮かぶ隠岐諸島の島前の3つの島の一つ、中ノ島にあります。地形は急峻で、平地が少なく、海岸線が入り組んでいます。豊富な日本海産物、隠岐牛等をブランド化して、販売しています。



No.124 イヌマキ



海士町内の巨樹巨木一覧

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
122	島根県隠岐郡海士町大字海士3563	(名称無し)	モチノキ	-	-	14	90	2.8
123	島根県隠岐郡海士町大字豊田30-2	(名称無し)	ハマビワ	隠岐の海岸の自然植生を構成する小高木で何処にでもあるが、あまり大きくはならない。古来より漁師等の目標木としてシママツの名で呼ばれてきた。	100	7	25	0.8
124	島根県隠岐郡海士町大字豊田489 (奈伎良比売神社)	(名称無し)	イヌマキ	植栽されたものが海士町にも観られるが、これが一番大きく、無傷で枝ぶりも良く生育状態は良好である。このような大木は珍しく、環境も良いので貴重である。なお、この木は雄木である。	-	20	80	2.4
125	島根県隠岐郡海士町大字知々井1618 (北野神社)	北野神社の杉	スギ	島前在来の品種で、昔雷を受け幹はほとんど中空になっているが、樹勢もよく見事な大杉である。	300以上	31	140	4.3
126	島根県隠岐郡海士町大字知々井1618 (北野神社)	北野神社の杉	スギ	島前在来の品種である。	300以上	34	170	5.15
127	島根県隠岐郡海士町大字知々井1618 (北野神社)	北野神社の銀杏	オオハツキイチョウ	雌木で勢いもよく見事な大銀杏である。	300以上	29	156	4.8

問合せ先：海士町教育委員会 TEL：08514-2-1222

西ノ島町

西ノ島町は、日本海に浮かぶ隠岐諸島の島前の3つの島の一つ、西ノ島にあります。焼火山や国賀海岸などの景勝地が有名で、平地が少なく、海岸線が入り組んでいます。

町の木は黒松、町の花は椿です。

MAP 1



No.128 クスノキ



No.129 美田焼火山 鹿子の木



西ノ島町内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
128	島根県隠岐郡西ノ島町大字別府227-1	(名称無し)	クスノキ	株立した2本の木が一体化したと思われる。	-	28	4.15	-
129	島根県隠岐郡西ノ島町大字別府227-1	美田焼火山 鹿子の木	カゴノキ	昭和25・6年の山火事の為幹の5m以上が焼け枯れ、対象5本の枝立になったが、生育は大変良い。古代の隠岐島を覆っていた樺・椎・檜等の樹木と共にたくさん生育していたと思われるが、現在は島前海士町の松島以外ではその数も少なく、分布上貴重な植物である。	-	10	2.7	3.1
130	島根県隠岐郡西ノ島町大字美田2197	(名称無し)	カラマキ	植栽品と思われる。樹の勢いは大変よく、保存も良好。地上3mのところまで2本となり、太いほうは1.8m、他の方は1.5mくらいの太さで、その上は7本の枝立ちとなっている。	-	20	1.3	2.4

問合せ先：西ノ島町役場 産業振興課 TEL：08514-6-1220

隠岐の島町

隠岐の島町は、日本海に浮かぶ隠岐諸島の最大の島にあり、歴史と伝統の島です。気候は、対馬暖流の影響を受け、比較的温暖で、隠岐の島固有の動植物が見られます。

町の木はスギで、町の花は隠岐ジャクナゲです。



No.134 岩倉の乳房杉



No.137 中村のかぶら杉



隠岐の島町内の巨樹巨木一覧

【推定樹齢：年、高さ：m、太さ：cm、幹周：m】

No.	所在地	愛称	樹種名	樹木の特徴	樹齢	高さ	太さ	幹周
131	島根県隠岐郡隠岐の島町都万	屋那の松原	クロマツ	屋那の松原は日本の白砂青松百選に選ばれている。八百比丘尼が若狭国（現在の福井県）から隠岐に来て一晩で植えたという伝説がある。	200以上	25	90	2.8
132	島根県隠岐郡隠岐の島町布施（大山神社）	大山神社のケヤキ	ケヤキ	布施地区、大山神社のケヤキは2本あり、1本は樹高30m、幹周4.3m、もう1本は樹高32m、幹周4.5m。杉の木とともに「大山神社の杉とケヤキ」として文化財に指定された。隔年4月初午の日に神社で行われる山祭り神事では、杉の御神木にカズラを巻く「帯締め神事」が行われる。	不明	32	160	4.5
133	島根県隠岐郡隠岐の島町布施（大山神社）	大山神社の杉	スギ	布施地区、大山神社の御神木で、2本のケヤキの巨木とともに「大山神社の杉とケヤキ」として文化財に指定された。隔年4月初午の日に行われる山祭り神事では、この杉の御神木にカズラを巻く「帯締め神事」が行われる。	800	45	210	7.1
134	島根県隠岐郡隠岐の島町布施	岩倉の乳房杉	スギ	島後三大杉の1つ。典型的な隠岐杉で、幹は地上4～8mの部分で15本に分岐し、大小24本の根が垂れ下がっている姿から、その名が付けられた。周辺には柱状節理が崩壊した風穴が見られ、1年を通して湿潤で寒冷な気候が、その成長に起因していると考えられる。	800	40	350	1.1
135	島根県隠岐郡隠岐の島町原田（御客神社）	-	ケヤキ	昭和50年10月に御客神社境内の杉2本、ケヤキ1本が旧西郷町の文化財指定を受けた。杉2本は、平成9年の台風により損傷し、伐採されたが、ケヤキ1本は、御客神社上手の小山にあり、見事な樹幹を広げている。	-	23	180	5.2
136	島根県隠岐郡隠岐の島町原田（物忌神社）	物忌神社の大スギ	スギ	原田の物忌神社境内に生育する杉の巨木である。地上2.5mの部分から寄生した2株のケヤキが伸びている。現在は、安全上の理由からケヤキの幹は伐採されたが、杉の中に根を張っている様子を確認できる。	-	25	200	6.4
137	島根県隠岐郡隠岐の島町中村	中村のかぶら杉	スギ	島後三大杉の1つ。1本の株が根元から複数に分かれる形体は、約2万年前の氷河期を経て約1万年前に島となった隠岐の環境の中で独自進化を遂げた姿と言える。	600	38.5	300	9.3
138	島根県隠岐郡隠岐の島町東郷	東郷の大モミ	モミ	東郷の集落から2キロほど北に登った林道の三叉路に生育している。幹はノキシノブ、コケ等の着生植物が見られる。	-	28	150	4.8
139	島根県隠岐郡隠岐の島町下西701（玉若酢命神社）	玉若酢命神社の八百スギ	スギ	下西地区の玉若酢命神社境内にあり、国内でも有数の杉の巨木。根元にはかつて蛇が住んでおり、眠ったまま成長する八百杉の根に包まれてしまったという言い伝えや、八百比丘尼が植えたことから「八百スギ」と呼ばれるようになったという話がある。	千数百年	30	350	1.1
140	島根県隠岐郡隠岐の島町北方（大満寺）	大満寺のマドスギ	スギ	大満寺から山頂に向かう登山道に見られる独特の成長を遂げた杉の巨木である。一般的に樹木は幹の外周が活発に成長し、芯の部分から成長が止まり場合によっては芯が腐っている。マドスギは腐った芯部分が露出し、窓のような形をしていることから、その名が付けられた。	-	23	160	1.1